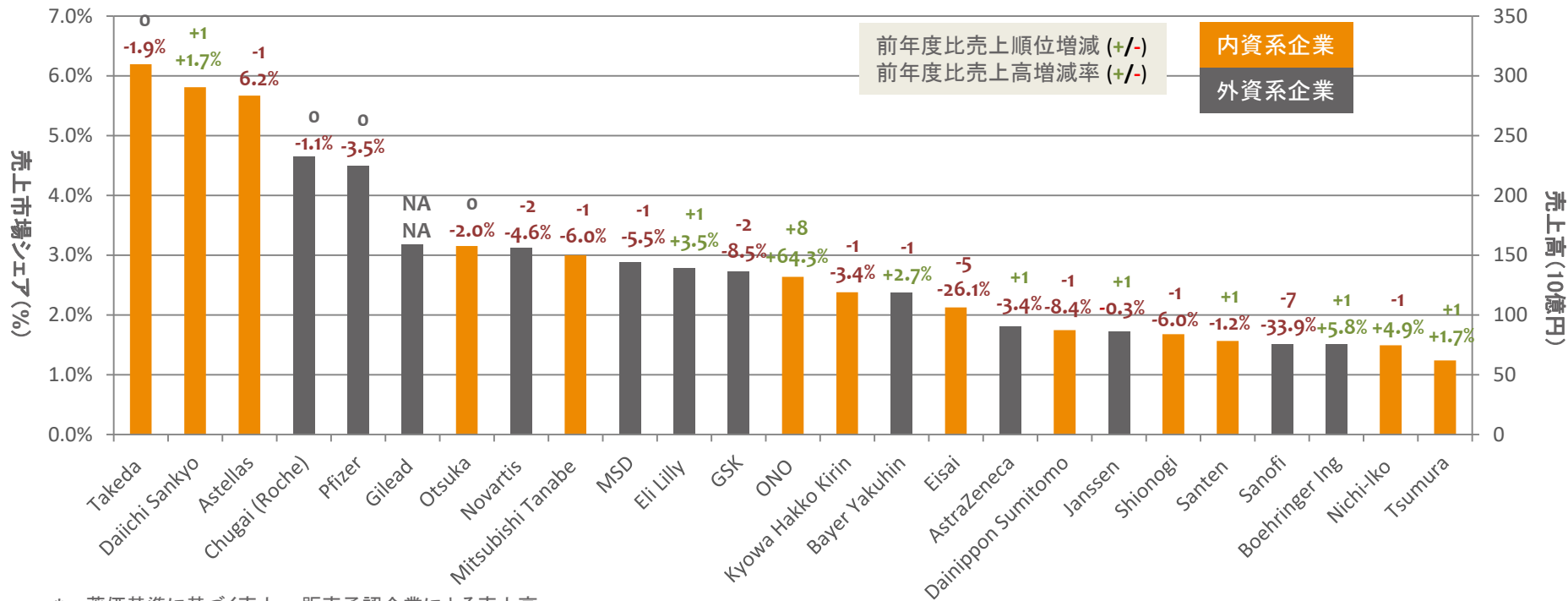


# 売上市場シェア上位25社(2016年04月-2016年09月)\*



\* 1. 薬価基準に基づく売上 2. 販売承認企業による売上高

- 2016年4月から9月の国内医療用医薬品市場の総売上高は4兆8,885億円(前年同期比0.48%減)である。
- 売上高減少の主な理由は、2016年4月に行われた2年に一度の薬価改定のためと思われる。
- 上位25社の売上高は国内の医療用医薬品市場全体の71.4%を占める(前年同期比約0.7ポイント減少)。
- 上位25社中、内資系企業と外資系企業の売上高比率は、54:46となり、内資系企業の売上高は前年同期比1.69%減少、外資系企業の売上高も1.1%減少した。
- 上位25社の売上高は前年同期比1.44%減少の3兆4,900億円である(国内医療用医薬品市場の総売上高は前年同期比0.48%減少)。
- ギリアドがC型肝炎治療薬(ハーボニー、ソバルディ)により185%増、小野薬品工業がオプジーボにより約64%増と堅牢な伸びをみせる。オプジーボはいくつかの効能追加に向けた準備を進めつつ、成長を続けているが、ギリアドのC型肝炎治療薬は横ばいに推移する可能性がある。